

宇宙の 不思議を 科学する

世界最高クラスの強さの陽子ビームを使ってさまざまな素粒子を作り、宇宙、物質、生命の謎の解明を目指すJ-PARC。今回の市民講座では、私たちの身体をふくめて全ての物質の基本粒子のひとつ、中性子の研究で博士号を取り、その後転身してドイツの宇宙飛行士第1号になられたウルリッヒ・ウォルター博士をお招きし、宇宙空間の不思議についてお話いただくとともに、J-PARCでニュートリノという素粒子の研究に携わっている多田将博士が、J-PARCの進めている科学研究の魅力について語ります。



2014年7月12日 土 14:00~16:00

つくば国際会議場 中ホール300(3階) <http://www.epochal.or.jp/>

要申込
定員250名
(先着)

▶ プログラム

▶ ゲストトーク

「アインシュタインと宇宙を旅する
～宇宙飛行士は宇宙で年を取らない～」

(原題：Traveling Space with Einstein – Why Astronauts Stay Younger in space!)

ミュンヘン工科大学教授
(元ドイツ人宇宙飛行士)
ウルリッヒ・ウォルター



1954年生まれ。ケルン大学で物理学の博士号取得後、アルゴンヌ国立研究所およびカリフォルニア大学バークレー校を経て、1987年にドイツ宇宙飛行士チームに加わり、ドイツ航空宇宙センター(DLR)およびNASAのヒューストン宇宙センターにて宇宙飛行士訓練を受け、1993年にスペースシャトルSTS-55ミッションに参加。1994年にDLRのリモートセンシングデータセンターにおける主要プロジェクト「ドイツ衛星データアーカイブ」のプロジェクトリーダーとなる。1998年からはプログラムマネージャーとしてIBM開発研究所に移り、2003年よりミュンヘン工科大学航空宇宙研究所の所長として、宇宙ロボティクスと宇宙開発技術の研究に携わる。絵本『地球の周りを90分でめぐる』など一般向け科学書を手掛けるほか『ウルリッヒ・ウォルターと旅する宇宙』などの科学番組の司会も多数務める。

▶ J-PARC研究者によるトーク

「陽子を加速して宇宙の謎に迫れ！」

高エネルギー加速器研究機構
素粒子原子核研究所 助教
多田 将



1970年生まれ。京都大学理学研究科博士課程修了。京都大学化学研究所非常勤講師を経て、現職。『すごい実験—高校生にもわかる素粒子物理の最前線』、『すごい宇宙講義』(イースト・プレス)などの著作のほか、一般向け講演も多数行っている。

司会

多摩六都科学館 館長 高柳雄一

1939年生まれ。1966年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。NHKにて科学系教育番組等のディレクターを務め、2年間英国放送協会(BBC)へ出向。NHK解説員、高エネルギー加速器研究機構教授、電気通信大学教授を経て、2004年より現職。2008年、平成20年度科学技術賞(理解増進部門)受賞。

▶ お申込み・お問い合わせ

ご参加希望の方は、①ご氏名②ご連絡先(メールアドレスあるいは電話番号)をご記入の上、右記のメールアドレスあるいはファックス番号までお申込みください。(7月4日(金)締切)

J-PARC広報セクション(福田・坂元)
E-mail:web-staff@j-parc.jp
TEL:029-284-3587
FAX:029-282-5996